

Culib News

(クリブニュース)

第26号

2000年10月25日

中京大学図書館発行

図書館カレンダー

■ は休館です。
■ は開館時間短縮です。

10 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

12 月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

(注)

11月3日(金)はキャンパス見学会のためLSCのみ開館(9:30~15:00)

11月4日(土) : 9:00~12:30(大学祭) 豊田図書館のみ見学会のため15時まで開館

11月6日(月) : 9:00~17:00(大学祭)

土曜日の開館時間午後5時まで延長

<LSCと豊田図書館>

9月16日(土)より名古屋学舎センタービルのライブラリーサービスセンター(LSC)と豊田図書館は開館時間が午前9時から午後5時までになりました。従来に比べると4時間30分の時間延長となります。なお、時間延長は試験期間も含めた講義期間中に限ります。その他の期間は従来通り12時30分の閉館です。

<土曜日の開館時間>

通常(試験期間含む) : 9:00~17:00

後期試験終了後 : 9:00~12:30

夏季・冬季休業期間 : 休館

図書貸出冊数が6冊に

9月30日(土)より、学部学生、研究生、科目等履修生の閉架図書貸出冊数が4冊以内から6冊以内になりました。これに合わせ、教職員、院生、学部学生、研究生、科目等履修生への閉架図書の貸出冊数も4冊以内から6冊以内に増えました。なお学外の方への貸出冊数は従来通り3冊です。また、貸出期間は従来通りで変更はありません。(裏面へ)

※開架図書と閉架図書について

開架式の書架に配架されていて自由に手にとって閲覧することができる図書が開架図書です。一方、閉架図書は閉架書庫に収蔵されている図書で、書庫の利用が制限されているため、一般的には検索用端末や目録で所蔵されている図書を検索し、図書館員の手を介して図書の借出しを行うこととなります。センタービルのライブラリーサービスセンターはすべて開架図書ですが、他の3館は閉架と開架の両方があり、閉架図書の方が圧倒的に多く、全体の8割以上を占めています。利用者の中には開架図書が蔵書の全てと誤解されている場合があります。OPAC(オンライン利用者検索端末)の活用により、閉架図書がより多く利用されることを希望します。

新着図書セレクト

007.3/Ta 67	『これが「IT革命」だ』(竹内 宏著 学生社)
007.638/E 44	『超図解 Word2000 for Windows』(エクスメディア編 エクスメディア)
140.4/Ki 24	『不思議現象なぜ信じるのか』(菊池 聡[ほか]著 北大路書房)
145.2/Sh 62	『夢分析』(新宮 一成著 岩波書店)
204/Sh 52	『歴史とトラウマ』(下河辺 美和子著 作品社)
257/Sh 45	『中米の世界史』(島崎 博著 古今書院)
288.9/Ta 84	『日の丸・君が代の戦後史』(田中 伸尚著 岩波書店)
302.276/Ta 94	『揺れるユダヤ人国家』(立山 良司著 文芸春秋)
332.107/U 15	『浪費なき成長』(内橋 克人著 光文社)
367.3/E 37	『親と子』(永 六輔著 岩波書店)
368.53/A 98	『マフィアとの死闘』(ジュセッペ・アヤーラ、フェリーチェ・カヴァッラーロ著 角川書店)
369.27/Ta 56	『障害のある人々の生活と福祉』(高山 直樹 編著 中央法規出版)
371.42/O 25	『子どもの危機をどう見るか』(尾木 直樹著 岩波書店)
377.21/N 42	『大学崩壊』(中岡 慎太郎著 早稲田出版)
453.8/Ka 54	『火山大災害』(金子 史朗著 古今書院)
469/N 81	『人間性はどこから来たか』(西田 利貞著 京都大学学術出版会)
491.371/P 32	『話を聞かない男・地図が読めない女』(アラン・ビーズ著 主婦の友社)
507.1/B 75	『2000年間で最大の発明は何か』(ジョン・ブロックマン著 草思社)
519.219/Ku 61	『証言水俣病』(栗原 彬編 岩波書店)
547.48/G 16	『ネットワークセキュリティ』(学術情報センター編 丸善)
780.1/G 89	『スポーツと教育』(オモイ・グルーペ、ミハエル・クリューガー著 ベースボールマガジン社)
807/B 41	『外国語はなぜなかなか身につかないか』(エレン・ビアリストク、ケンジ・ハクタ著 新曜社)
814.7/Ko 12	『現代<死語>ノート』(小林 信彦著 岩波書店)
913.6/Y 97	『陰陽師・鳳凰の巻』(夢枕 獏著 文芸春秋)
916/Y 96	『命』(柳 美里著 小学館)